

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11) 特許番号

特許第4877832号
(P4877832)

(45) 発行日 平成24年2月15日 (2012.2.15)

(24) 登録日 平成23年12月9日 (2011.12.9)

(51) Int.Cl.

F I

G O 7 F 9/00 (2006.01)

G O 7 F 9/00

C

請求項の数 14 (全 20 頁)

(21) 出願番号 特願2007-502599 (P2007-502599)
 (86) (22) 出願日 平成18年2月7日 (2006.2.7)
 (86) 国際出願番号 PCT/JP2006/302025
 (87) 国際公開番号 W02006/085513
 (87) 国際公開日 平成18年8月17日 (2006.8.17)
 審査請求日 平成20年12月18日 (2008.12.18)
 (31) 優先権主張番号 特願2005-32489 (P2005-32489)
 (32) 優先日 平成17年2月9日 (2005.2.9)
 (33) 優先権主張国 日本国 (JP)

(73) 特許権者 301033639
 ビーエルデーオリエンタル株式会社
 大阪府泉佐野市りんくう往来南3番地
 (72) 発明者 越智 泰
 大阪府泉佐野市葵町4丁目6番45号 ビ
 イエルデーオリエンタル株式会社内
 審査官 鈴木 誠

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 自動販売機

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自動販売機本体と、人が搭乗する搭乗部及び該搭乗部を駆動する駆動機構部を備えた遊
 戯装置と、前記自動販売機本体及び遊戯装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自
 動販売機本体と遊戯装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構と、
 前記商品の代価を受け付ける代価受付機構とを備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前
 記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受
 付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるととも
 に、前記駆動機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

【請求項 2】

自動販売機本体と、人が搭乗する搭乗部及び該搭乗部を駆動する駆動機構部を備えた遊
 戯装置と、前記自動販売機本体及び遊戯装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自
 動販売機本体と遊戯装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構を備
 え、前記遊戯装置は、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構を備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前
 記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受
 付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるととも

10

20

に、前記駆動機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

【請求項 3】

自動販売機本体と、マッサージ機構部を備えたマッサージ装置と、前記自動販売機本体及びマッサージ装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体とマッサージ装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構と、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構とを備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記マッサージ機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

10

【請求項 4】

自動販売機本体と、マッサージ機構部を備えたマッサージ装置と、前記自動販売機本体及びマッサージ装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体とマッサージ装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構を備え、前記マッサージ装置は、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構を備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記マッサージ機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

20

【請求項 5】

自動販売機本体と、ガスを吐出する吐出機構部を備えたガス供給装置と、前記自動販売機本体及びガス供給装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体とガス供給装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構と、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構とを備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記吐出機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

30

【請求項 6】

自動販売機本体と、ガスを吐出する吐出機構部を備えたガス供給装置と、前記自動販売機本体及びガス供給装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体とガス供給装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構を備え、前記ガス供給装置は、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構を備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記吐出機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

40

【請求項 7】

自動販売機本体と、人を運動させるための動作機構部を備えた運動装置と、前記自動販売機本体及び運動装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と運動装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構と、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構とを備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前

50

記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記動作機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

【請求項 8】

自動販売機本体と、人を運動させるための動作機構部を備えた運動装置と、前記自動販売機本体及び運動装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と運動装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構を備え、前記運動装置は、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構を備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記動作機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

10

【請求項 9】

自動販売機本体と、人の状態を測定する測定機構部を備えた測定装置と、前記自動販売機本体及び測定装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と測定装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構と、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構とを備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記測定機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

20

【請求項 10】

自動販売機本体と、人の状態を測定する測定機構部を備えた測定装置と、前記自動販売機本体及び測定装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と測定装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構を備え、前記測定装置は、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構を備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記測定機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

30

【請求項 11】

自動販売機本体と、覗き穴から人に表示対象を見せるための表示機構部を備えた表示装置と、前記自動販売機本体及び表示装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と表示装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構と、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構とを備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記表示機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

40

【請求項 12】

自動販売機本体と、覗き穴から人に表示対象を見せるための表示機構部を備えた表示装置と、前記自動販売機本体及び表示装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と表示装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構を備え、前記表示装置は、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構を備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前

50

記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記表示機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

【請求項 1 3】

自動販売機本体と、音声聴取位置にいる人に音声を聞かせるための音声出力機構部を備えた音声出力装置と、前記自動販売機本体及び音声出力装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と音声出力装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に收容された商品を外部に排出する商品排出機構と、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構とを備え、

10

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記音声出力機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

【請求項 1 4】

自動販売機本体と、音声聴取位置にいる人に音声を聞かせるための音声出力機構部を備えた音声出力装置と、前記自動販売機本体及び音声出力装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と音声出力装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

20

前記自動販売機本体は、予め内部に收容された商品を外部に排出する商品排出機構を備え、前記音声出力装置は、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構を備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記音声出力機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

30

本発明は、内部に收容された商品の代価に相当する代価を受け付けて、当該商品を外部に排出するように構成された自動販売機に関する。

【背景技術】

【0002】

前記自動販売機として、従来、例えば、特開平 6 - 6 0 2 5 6 号公報に開示されたものが知られている。この自動販売機は、予め内部に收容された商品を外部に排出する商品排出機構と、お金を投入するための投入口（代価受付機構）と、各種情報を表示するとともに、所定の情報を入力するためのいわゆるタッチ式のディスプレイと、商品排出機構の作動を制御するとともに、ディスプレイに各種情報を表示させ且つディスプレイから入力された情報を処理する制御装置などを備えている。

40

【0003】

前記制御装置は、投入口から投入されたお金が一定額以上となったときに、商品選択画面をディスプレイに表示させる処理と、この商品選択画面を見た購入者によってディスプレイから入力される情報を基に、選択された商品（排出すべき商品）を認識して、対応する商品を商品排出機構により外部に排出させる処理と、商品排出後、ディスプレイに表示させた各種情報及びディスプレイから入力される情報を基に、例えば、スロットマシンに類似した、絵柄を揃えるゲームなどを提供する処理と、ゲーム終了後、絵柄が揃っているか否かを確認して、揃っている場合には、商品選択画面を再びディスプレイに表示させるとともに、ディスプレイから入力される情報を基に、選択された商品を認識して、対応する商品を商品排出機構により外部に排出させる処理とを順次実行する。

50

【 0 0 0 4 】

このように構成された自動販売機では、単に商品を販売するだけでなく、商品の購入者に絵柄を揃えるゲームを楽しませるとともに、購入者が当該ゲームにおいて絵柄を揃えた場合には、おまけとして無料で商品を提供することで、当該自動販売機の利用者を増やし、商品販売量の増加が図られている。

【 0 0 0 5 】

【特許文献 1】特開平 6 - 6 0 2 5 6 号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【 0 0 0 6 】

10

ところが、上記従来の自動販売機では、提供されるゲームはいわゆるテレビゲームであり、どのようなゲームが提供されるかといったことにもよるが、このようなゲームに興味の無い購入者（特に、女性や幼児など）を引き付け難い、即ち、ゲームに興味の無い購入者に対して、当該自動販売機で商品を購入しようという気持ちにさせ難いという問題があった。また、ゲームの内容はありふれたものが多く、このことも購入者の気を引き難い原因となっている。

【 0 0 0 7 】

本発明は、以上の実情に鑑みなされたものであって、従来にないサービスを提供して購入者の興味を引き、商品販売量を増加させることができる自動販売機の提供をその目的とする。

20

【課題を解決するための手段】

【 0 0 0 8 】

上記目的を達成するための本発明は、

自動販売機本体と、人が搭乗する搭乗部及び該搭乗部を駆動する駆動機構部を備えた遊戯装置と、前記自動販売機本体及び遊戯装置の作動を制御する制御手段とを有し、前記自動販売機本体と遊戯装置とが前記制御手段を介して相互に接続されてなり、

前記自動販売機本体は、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構と、前記商品の代価を受け付ける代価受付機構とを備え、

前記制御手段は、前記代価受付機構によって受け付けられた代価を基に該受付代価が前記商品の代価に相当するものであるか否かを確認して、該商品の代価に相当する代価の受付を確認した場合に、前記商品排出機構を作動させて前記商品を外部に排出させるとともに、前記駆動機構部を作動させるように構成されてなることを特徴とする自動販売機に係る。

30

【 0 0 0 9 】

この発明によれば、自動販売機本体の代価受付機構によって購入者から代価が受け付けられると、制御手段により、まず、当該代価受付機構による受付代価が商品の代価に相当するものであるか否かが確認される。そして、商品代価に相当する代価の受付が確認された場合には、制御手段により、商品排出機構が作動せしめられて商品が外部に排出されるとともに、遊戯装置の駆動機構部が作動せしめられる。

【 0 0 1 0 】

40

尚、前記自動販売機本体には、前記遊戯装置に代えて、マッサージ機構部を備えたマッサージ装置や、ガスを吐出する吐出機構部を備えたガス供給装置、人を運動させるための動作機構部を備えた運動装置、人の状態を測定する測定機構部を備えた測定装置、覗き穴から人に表示対象を見せるための表示機構部を備えた表示装置、音声聴取位置にいる人に音声を聞かせるための音声出力機構部を備えた音声出力装置が接続されていても良い。

【 0 0 1 1 】

また、前記マッサージ装置としては、例えば、購入者の肩や首、足、背中、全身などをマッサージするものを、前記ガス供給装置としては、例えば、香り成分を含んだ空気を吐出して購入者にその匂いを嗅がせるもの、酸素ガスを吐出して購入者に吸引させるもの、マイナスイオンを含んだ空気を吐出して購入者にマイナスイオンを摂取させるものを、前

50

記運動装置としては、例えば、購入者を走らせたり、歩かせるものを、前記測定装置としては、例えば、購入者の健康状態（例えば、血圧や脈拍、体重、体脂肪率など）や口臭を測定するものを、前記表示装置としては、例えば、各種映像（例えば、占い、天気予報、ニュース（時事や株式、為替などに関するニュース）といった情報や風景、アニメ、ドラマ、映画、テレビゲームなど）をディスプレイに画面表示したり、適宜構造物（例えば、人形など）を動作させて、購入者に覗き穴から見せるもの、購入者が覗き穴から見る対象画像や対象物を遠近（前後）させて、対象の遠近（前後）に応じて焦点を調節する毛様体の収縮、弛緩を繰り返させることにより視力回復や目の疲労回復を図るものを、前記音声出力装置としては、例えば、音声聴取位置に設けられたヘッドホンや、音声聴取位置にいる人の耳と一定間隔を隔てて対峙するように設けられたスピーカ、音声聴取位置にいる人

10

【0012】

また、更に、前記遊戯装置、マッサージ装置、ガス供給装置、運動装置、測定装置、表示装置及び音声出力装置は、自動販売機本体とは別体に設けられていても、一体的に設けられていても良く、また、前記遊戯装置、マッサージ装置、ガス供給装置、運動装置、測定装置、表示装置及び音声出力装置の内、どれを自動販売機本体に接続するかについては、当該自動販売機の設置場所や、当該自動販売機で販売する商品などに応じて適宜変更することが好ましい。

【0013】

このように、購入者は、当該自動販売機本体において商品を購入すると、商品の購入に対するサービスとして、上述のような遊戯装置、マッサージ装置、ガス供給装置、運動装置、測定装置、表示装置及び音声出力装置を利用することが可能になる。

【0014】

斯くして、本発明に係る自動販売機によれば、当該自動販売機で商品を購入した購入者に対して、遊戯装置、マッサージ装置、ガス供給装置、運動装置、測定装置、表示装置及び音声出力装置といった、従来には無いものを利用可能にしており、当該自動販売機を従来に比べて新鮮味のあるものにすることができ、購入者の興味を引いて当該自動販売機で商品を購入させることができ、商品販売量を増やすことができる。また、年齢や性別に関係無く幅広い層の購入者の興味を引くことができ、当該自動販売機の利用促進を図ることができる。

【0015】

尚、前記代価受付機構は、前記自動販売機本体側ではなく、前記遊戯装置、マッサージ装置、ガス供給装置、運動装置、測定装置、表示装置及び音声出力装置側に設けられていても良い。通常、自動販売機本体において代価受付機構は、当該自動販売機本体の上部側に設けられており、この位置では、背の低い幼児達にとって利用し難い場合がある。そこで、代価受付機構を、幼児などを対象にした遊戯装置、マッサージ装置、ガス供給装置、運動装置、測定装置、表示装置及び音声出力装置側に設けるようにすれば、代価受付機構の配設位置を自動販売機本体に設けているときよりも低くすることができ、幼児達でも利用し易くすることができる。

【発明の効果】

【0016】

以上のように、本発明に係る自動販売機によれば、自動販売機本体と、遊戯装置やマッサージ装置、ガス供給装置、運動装置、測定装置、表示装置、音声出力装置とを接続しており、当該自動販売機を、テレビゲーム機能を有する従来の自動販売機に比べて新鮮味のあるものとすることができるとともに、幅広い層の購入者の興味を引いて商品販売量の増加につなげることができる。また、代価受付機構を遊戯装置、マッサージ装置、ガス供給装置、運動装置、測定装置、表示装置及び音声出力装置側に設けるようにすれば、当該自動販売機を幼児達に利用し易くすることができる。

【図面の簡単な説明】

10

20

30

40

50

【 0 0 1 7 】

【図 1】本発明の一実施形態に係る自動販売機の概略構成を示した斜視図である。

【図 2】図 1 に示した自動販売機のブロック図である。

【図 3】本発明の他の実施形態に係る自動販売機の概略構成を示したブロック図である。

【図 4】本発明の他の実施形態に係る操作盤の概略構成を示した正面図である。

【図 5】本発明の他の実施形態に係る操作器の概略構成を示した正面図である。

【図 6】本発明の他の実施形態に係る自動販売機の概略構成を示したブロック図である。

【図 7】本発明の他の実施形態に係る自動販売機の概略構成を示した斜視図である。

【図 8】図 7 に示した自動販売機のブロック図である。

【図 9】本発明の他の実施形態に係る自動販売機の概略構成を示したブロック図である。 10

【図 10】本発明の他の実施形態に係る自動販売機の概略構成を示したブロック図である。

【図 11】接続機構などの概略構成を示した側面図である。

【図 12】図 11 に示した接続機構などの平面図である。

【図 13】接続機構などの概略構成を示した側面図である。

【図 14】図 13 に示した接続機構などの平面図である。

【図 15】マッサージ装置の一例を示した側面図である。

【図 16】ガス供給装置の一例を示した斜視図である。

【図 17】運動装置の一例を示した斜視図である。

【図 18】測定装置の一例を示した斜視図である。 20

【図 19】測定装置の一例を示した斜視図である。

【図 20】表示装置及び音声出力装置の一例を示した斜視図である。

【図 21】表示装置の一例を示した斜視図である。

【符号の説明】

【 0 0 1 8 】

1 遊戯装置

10 自動販売機本体

10a 脚

11 商品見本陳列部

12 商品選択機構

12a 商品選択ボタン

12b 選択商品検出部

13 代価受付機構

13a 硬貨投入口

13b 紙幣投入口

13c 投入金額検出部

14 商品排出機構

14a 商品取出口

17 制御装置

18 装置選択機構

18a 装置選択ボタン

18b 選択装置検出部

19 扉

20 遊戯装置

21 ぬいぐるみ

22 形態部

23 装着部

24 駆動機構部

25 基台

26 運動台

30

40

50

【発明を実施するための最良の形態】**【0019】**

以下、本発明の具体的な実施形態について、添付図面に基づき説明する。尚、図1は、本発明の一実施形態に係る自動販売機の概略構成を示した斜視図であり、図2は、図1に示した自動販売機のブロック図である。

【0020】

図1及び図2に示すように、本例の自動販売機1は、自動販売機本体10と、遊戯装置20と、これら自動販売機本体10及び遊戯装置20の作動を制御し、当該自動販売機本体10に内蔵された制御装置17とから構成されており、例えば、デパートやスーパーマーケットの遊戯コーナーなどに設置される。

10

【0021】

前記自動販売機本体10は、前記制御装置17の他、当該自動販売機本体10の前面側上部に形成され、予め内部に収容された複数の商品の見本が陳列される商品見本陳列部11と、商品見本陳列部11に陳列された各商品の中から所望の商品を選択するための商品選択機構12と、各商品の代価を受け付ける代価受付機構13と、予め内部に収容された商品を外部に排出する商品排出機構14などを備えており、下面の4隅に脚10aがそれぞれ設けられている。尚、前記各商品はすべて同じ価格に設定されているものとする。

【0022】

前記商品選択機構12は、商品見本陳列部11の下側に、この商品見本陳列部11に陳列された各商品にそれぞれ対応して設けられる複数の商品選択ボタン12aと、各商品選択ボタン12aの内、どのボタン12aが押されたかを検出し、検出した商品選択ボタン12aに係るデータを制御装置17に送信する選択商品検出部12bとからなり、前記代価受付機構13は、各商品選択ボタン12aの下側に設けられ、硬貨及び紙幣を投入するための硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bと、硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bから投入された硬貨及び紙幣の金額を検出して、検出した金額に係るデータを制御装置17に送信する投入金額検出部13cとからなり、前記商品排出機構14は、自動販売機本体10の前面側下部に形成され、商品を外部に取り出すための商品取出口14aを備え、この商品取出口14aに商品を排出するように構成されている。

20

【0023】

尚、前記自動販売機本体10には、更に、各商品選択ボタン12aの下側に設けられ、硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bから投入された硬貨及び紙幣の合計金額が表示されるディスプレイ15と、当該自動販売機本体10の下部に設けられ、釣銭を取り出すための釣銭取出口16と、水平方向に回転して前面側に開口し、オペレータが当該自動販売機本体10内部に商品を収容する際などに開ける扉19とが形成されている。

30

【0024】

前記制御装置17は、投入金額検出部13cから金額に係るデータが送信されたときに、即ち、硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bから硬貨又は紙幣が投入されたときに、以下に示すような一連の処理を開始する。

【0025】

具体的には、制御装置17は、投入金額検出部13cから送信された金額に係るデータを基に、硬貨投入口13aや紙幣投入口13bから投入された硬貨や紙幣の合計金額を算出して、算出した合計金額を前記ディスプレイ15に表示させるとともに、算出した合計金額が一定額以上（前記各商品の価格以上）となったか否かを確認する第1処理と、算出合計金額が一定額以上となっているときに、選択商品検出部12bから送信される商品選択ボタン12aに係るデータを基に、選択された商品（排出すべき商品）を認識して、対応する商品を商品排出機構14によって商品取出口14aに排出させるとともに、前記算出合計金額と商品の価格とを基に釣銭を算出して、釣銭がある場合には、釣銭を釣銭取出口16に排出する第2処理と、前記遊戯装置20を所定時間作動させる第3処理とを順次実行するように構成される。

40

【0026】

50

前記遊戯装置 20 は、購入者が搭乗するぬいぐるみ 21 と、ぬいぐるみ 21 を駆動する駆動機構部 24 とから構成される。

【0027】

前記駆動機構部 24 は、基台 25 と、この基台 25 に連結され、図示しないアクチュエータによって矢示 A - B 方向（前後方向）への揺動動作や矢示 C - D 方向（水平回転方向）への回転動作を行う運動台 26 とからなり、アクチュエータ（図示せず）の作動が前記制御装置 17 によって制御される。一方、前記ぬいぐるみ 21 は、動物などを形取った形態部 22 と、この形態部 22 に連結され、駆動機構部 24 を被うように装着された袋状の装着部 23 とからなる。

【0028】

そして、この遊戯装置 20 では、購入者は、駆動機構部 24 によって矢示 A - B 方向へ揺動したり、矢示 C - D 方向へ回転するぬいぐるみ 21 の上に跨り、あたかも動物の上に乗っているかのような感覚を味わう遊戯を楽しむことができる。

【0029】

以上のように構成された本例の自動販売機 1 によれば、購入者によって硬貨や紙幣（お金）が硬貨投入口 13a 及び紙幣投入口 13b から投入されると、投入された硬貨や紙幣の金額が投入金額検出部 13c によって検出され、検出金額に係るデータが当該投入金額検出部 13c から制御装置 17 に送信される。

【0030】

制御装置 17 では、受信した金額に係るデータを基に、投入された硬貨や紙幣の合計金額が算出されて、算出された合計金額がディスプレイ 15 に表示されるとともに、算出された合計金額が一定額以上（前記各商品の価格以上）となったか否かが確認される。

【0031】

そして、算出合計金額が一定額以上となっているときには、購入者によって所望の商品に対応した商品選択ボタン 12a が押されると、各商品選択ボタン 12a の内、どのボタン 12a が押されたかが選択商品検出部 12b により検出されて、検出された商品選択ボタン 12a に係るデータが制御装置 17 に送信され、当該制御装置 17 により、受信した商品選択ボタン 12a に係るデータを基に、選択された商品（排出すべき商品）が認識されて、対応する商品が、商品排出機構 14 により商品取出口 14a に排出される。

【0032】

この後、購入者は、商品取出口 14a から商品を取り出すことで、当該商品を手にすることができ、また、制御装置 17 により、遊戯装置 20 の駆動機構部 24 が所定時間駆動されるので、購入者は、矢示 A - B 方向へ揺動したり、矢示 C - D 方向へ回転するぬいぐるみ 21 の上に跨って遊戯することができる。

【0033】

斯くして、本例の自動販売機 1 によれば、当該自動販売機 1 で商品を購入した購入者に対して、遊戯装置 20 という、従来には無いものを利用可能にしており、当該自動販売機 1 を従来に比べて新鮮味のあるものにすることができるので、購入者の興味を引いて当該自動販売機 1 で商品を購入させることができ、商品販売量を増やすことができる。また、幼児や、幼児を連れた親の興味をより強く引くことができ、当該自動販売機 1 の利用促進を図ることができる。

【0034】

以上、本発明の一実施形態について説明したが、本発明の採り得る具体的な態様は、何らこれに限定されるものではない。

【0035】

上例では、前記自動販売機本体 10 側に、前記商品選択機構 12、代価受付機構 13、ディスプレイ 15、釣銭取出口 16 及び制御装置 17 を設けたが、これに限られるものではなく、図 3 乃至図 5 に示すように、これら商品選択機構 12、代価受付機構 13、ディスプレイ 15、釣銭取出口 16 及び制御装置 17 を遊戯装置 20 側に設けて自動販売機 2 を構成しても良い。尚、図 3 は、本発明の他の実施形態に係る自動販売機の概略構成を示

10

20

30

40

50

したブロック図であり、図4は、本発明の他の実施形態に係る操作盤の概略構成を示した正面図であり、図5は、本発明の他の実施形態に係る操作器の概略構成を示した正面図である。

【0036】

この場合、前記遊戯装置20には、当該遊戯装置20の近傍に配設され、前記商品選択機構12、代価受付機構13、ディスプレイ15、釣銭取出口16及び制御装置17を備える、図4に示すような操作盤27が設けられたり、ぬいぐるみ21に付設され、前記商品選択機構12、代価受付機構13、ディスプレイ15、釣銭取出口16及び制御装置17を備える、図5に示すような操作器28が設けられる。

【0037】

そして、前記操作盤27及び操作器28は、その上部側に代価受付機構13の硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bとディスプレイ15とを備え、これら硬貨投入口13a、紙幣投入口13b及びディスプレイ15の下側に商品選択機構12の複数の商品選択ボタン12aを備え、当該操作盤27及び操作器28の下部側に釣銭取出口16を備えている。

【0038】

また、操作盤27は、幼児でも硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bから硬貨や紙幣を投入したり、商品選択ボタン12aを押し易いように、その高さが幼児に合わせて低く設定され、また、操作器28についても、幼児が硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bから硬貨や紙幣を投入したり、商品選択ボタン12aを押し易いように、その取付高さが適宜調整されてぬいぐるみ21に取り付けられている。

【0039】

このように自動販売機2を構成すると、上記と同様の効果を得ることができる他、次のような効果を得ることもできる。即ち、図1及び図2に示したような自動販売機本体10では、硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bや各商品選択ボタン12aは、当該自動販売機本体10の上部側に設けられており、この位置では、背の低い幼児達が硬貨や紙幣を投入したり、各商品選択ボタン12aを押し難い場合があるが、上記のように、商品選択機構12、代価受付機構13、ディスプレイ15及び釣銭取出口16を遊戯装置20側に設けることで、硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bや各商品選択ボタン12aの位置を自動販売機本体10側に設けられていたときよりも低くすることができ、幼児達であっても当該自動販売機2を利用し易くすることができる。

【0040】

また、特に図示はしないが、制御装置17を自動販売機本体10側に、商品選択機構12、代価受付機構13、ディスプレイ15及び釣銭取出口16を遊戯装置20側に設けたり、商品選択機構12、代価受付機構13、ディスプレイ15及び釣銭取出口16を自動販売機本体10側に、制御装置17を遊戯装置20側に設けるようにしても良い。

【0041】

また、更に、図6に示すように、自動販売機本体10側と遊戯装置20側の両方に、商品選択機構12、代価受付機構13、ディスプレイ15、釣銭取出口16及び制御装置17を設けることもできる。この場合、自動販売機本体10側及び遊戯装置20側のどちら側からでも、硬貨や紙幣を硬貨投入口13a及び紙幣投入口13bから投入したり、商品選択ボタン12aを押すことができるので、大人は自動販売機本体10側を利用し、幼児は遊戯装置20側を利用するといったことが可能となり、当該自動販売機の使い勝手が向上する。

【0042】

また、図7及び図8に示すように、自動販売機本体10に複数の遊戯装置20（図示例では2つの遊戯装置20A、20B）を接続して自動販売機5を構成することもできる。尚、各遊戯装置20は、ぬいぐるみ21の形態がそれぞれ異なるように構成され、他の部分は同じ構成となっている。また、図7は、本発明の他の実施形態に係る自動販売機の概略構成を示した斜視図であり、図8は、図7に示した自動販売機のブロック図である。

【 0 0 4 3 】

この場合、前記自動販売機本体 1 0 は、どちらの遊戯装置 2 0 を作動させるのかを選択するための装置選択機構 1 8 を更に備え、この装置選択機構 1 8 は、硬貨投入口 1 3 a 及び紙幣投入口 1 3 b やディスプレイ 1 5 の下側に、各遊戯装置 2 0 にそれぞれ対応して設けられる装置選択ボタン 1 8 a と、どちらの装置選択ボタン 1 8 a が押されたかを検出し、検出した装置選択ボタン 1 8 a に係るデータを制御装置 1 7 に送信する選択装置検出部 1 8 b とからなる。

【 0 0 4 4 】

また、前記制御装置 1 7 は、前記第 3 処理を実行するに当たり、選択装置検出部 1 8 b から送信される装置選択ボタン 1 8 a に係るデータを基に、選択された遊戯装置 2 0 (作動させるべき遊戯装置 2 0) を認識して、対応する遊戯装置 2 0 の駆動機構部 2 4 を所定時間作動させる。

10

【 0 0 4 5 】

このように構成された自動販売機 5 によれば、購入者によって商品選択ボタン 1 2 a が押され、対応する商品が商品排出機構 1 4 により商品取出口 1 4 a に排出された後、購入者によって乗りたい方の装置選択ボタン 1 8 a が押されると、選択装置検出部 1 8 b によって、どちらの装置選択ボタン 1 8 a が押されたかが検出され、検出された装置選択ボタン 1 8 a に係るデータが制御装置 1 7 に送信される。そして、当該制御装置 1 7 では、受信した装置選択ボタン 1 8 a に係るデータを基に、選択された遊戯装置 2 0 が認識され、対応する遊戯装置 2 0 を所定時間作動させる。

20

【 0 0 4 6 】

したがって、このように自動販売機 5 を構成すれば、購入者は、装置選択機構 1 8 により複数の遊戯装置 2 0 の中から希望する遊戯装置 2 0 を選択して作動させることができるので、当該自動販売機 5 を購入者の多様な趣味感や好みにより合わせ易くすることができ、購入者の興味をより強く引くことができる。

【 0 0 4 7 】

また、このような自動販売機 5 においても、前記自動販売機 2 と同様、図 9 に示すように、前記商品選択機構 1 2 , 代価受付機構 1 3 , ディスプレイ 1 5 , 釣銭取出口 1 6 , 制御装置 1 7 及び装置選択機構 1 8 を遊戯装置 2 0 の一方 (図示例では、遊戯装置 2 0 A) に設けて自動販売機 6 を構成しても良い。尚、前記商品選択機構 1 2 , 代価受付機構 1 3 , ディスプレイ 1 5 , 釣銭取出口 1 6 , 制御装置 1 7 及び装置選択機構 1 8 は、特に図示はしないが、図 4 に示すような操作盤 2 7 や、図 5 に示すような操作器 2 8 に設けられる。また、図 9 は、本発明の他の実施形態に係る自動販売機の概略構成を示したブロック図である。

30

【 0 0 4 8 】

また、特に図示はしないが、制御装置 1 7 を自動販売機本体 1 0 側に、商品選択機構 1 2 , 代価受付機構 1 3 , ディスプレイ 1 5 , 釣銭取出口 1 6 及び装置選択機構 1 8 を遊戯装置 2 0 の一方側に設けたり、商品選択機構 1 2 , 代価受付機構 1 3 , ディスプレイ 1 5 , 釣銭取出口 1 6 及び装置選択機構 1 8 を自動販売機本体 1 0 側に、制御装置 1 7 を遊戯装置 2 0 の一方側に設けるようにしても良く、また、更に、図 1 0 に示すように、自動販売機本体 1 0 側と遊戯装置 2 0 の一方側の両方に、商品選択機構 1 2 , 代価受付機構 1 3 , ディスプレイ 1 5 , 釣銭取出口 1 6 , 制御装置 1 7 及び装置選択機構 1 8 を設けることもできる。

40

【 0 0 4 9 】

また、遊戯装置 2 0 A だけでなく、各遊戯装置 2 0 のそれぞれに、前記商品選択機構 1 2 , 代価受付機構 1 3 , ディスプレイ 1 5 , 釣銭取出口 1 6 , 制御装置 1 7 及び装置選択機構 1 8 を設けるようにしても良い。

【 0 0 5 0 】

また、前記自動販売機本体 1 0 と遊戯装置 2 0 とは、図 1 1 及び図 1 2 に示すような接続機構 3 5 により接続するようにしても良く、この接続機構 3 5 は、下面に 4 つの脚 3 6

50

a及びキャスト36bを備え、上面に遊戯装置20が載置、固定される載置台36と、自動販売機本体10の脚10aによって当該自動販売機本体10と設置面Sとの間に形成された空間内に一端側が挿入されて、当該自動販売機本体10の下面に矢示方向に揺動自在に取り付けられ、他端側が載置台36に固設された接続部材37とから構成される。

【0051】

前記載置台36は、その上面の高さが自動販売機本体10の扉19の下面よりも低く形成され、通常、自動販売機本体10の前面側に配置される。また、前記脚36aは、上下方向の長さが調節可能になっており、通常、キャスト36bが浮いた状態となるように、当該脚36aの長さが調整されている。

【0052】

また、載置台36は、キャスト36bが設置面Sと当接するように脚36aの長さが調整された後、接続部材37の一端側を中心に回転せしめられることで、扉19が開く方向とは反対側の、当該扉19の開口移動経路上からそれた位置に退避可能となっている。

【0053】

ところで、前記自動販売機本体10と遊戯装置20とを接続するに当たり、例えば、これらを別々に配設して、ただ単に接続ケーブルなどで自動販売機本体10と遊戯装置20とを接続したのでは、接続ケーブルが切断されて遊戯装置20（自動販売機本体10に接続された装置）が盗まれるといったことが考えられる。

【0054】

そこで、上述のように、接続機構35を介して遊戯装置20を自動販売機本体10に取り付けるようにすれば、このような問題を効果的に解消することができる。

【0055】

尚、前記接続機構35において、接続部材37の一方端側を、自動販売機本体10の下面に矢示方向に揺動自在に取り付ける必要は必ずしもなく、非回転に固設しても良い。但し、この場合、載置台36は、前記退避位置に配設しておかなければならない。

【0056】

また、前記接続機構35は、図13及び図14に示すような接続機構40として構成することもでき、この接続機構40は、下面に4つの脚41a及びキャスト41bを備え、上面に遊戯装置20が載置、固定される載置台41と、自動販売機本体10の前後方向に貫通した係合穴42aを有し、自動販売機本体10の下面に固設される係合部材42と、係合部材42の係合穴42aに矢示方向（自動販売機本体10の前後方向）に移動自在に係合し、一端側が載置台41に固設された案内部材43とから構成される。

【0057】

前記載置台41は、その上面の高さが扉19の下面よりも低く形成され、自動販売機本体10の前面側に配置される。また、前記脚41aは、上下方向の長さが調節可能になっており、通常、キャスト41bが浮いた状態となるように、当該脚41aの長さが調整されている。

【0058】

また、載置台41は、キャスト41bが設置面Sと当接するように脚41aの長さが調整された後、係合部材42と案内部材43との係合関係によりこれらに案内されて矢示方向に移動せしめられることで、扉19の開口移動経路上からそれた位置に退避可能となっている。したがって、このように接続機構40を構成しても、上記と同様の効果を得ることができる。

【0059】

また、上例では、自動販売機本体10に接続する装置の一例として、遊戯装置20を挙げて説明したが、当該自動販売機本体10には、この他、例えば、図15に示すようなマッサージ器50、図16に示すようなガス供給装置55、図17に示すようなフィットネス機器（運動装置）75、図18に示すような健康診断装置85、図19に示すような口臭測定装置90、図20に示すような視聴装置（表示装置及び音声出力装置）95、図21に示すような視力回復装置（表示装置）80などを接続することができる。

10

20

30

40

50

【 0 0 6 0 】

図 1 5 に示したマッサージ器 5 0 は、購入者 K が搭乗する基台 5 1 と、基台 5 1 に取り付けられ、購入者 K が凭れ掛る背凭れ 5 2 と、基台 5 1 及び背凭れ 5 2 にそれぞれ内蔵されて購入者 K をマッサージし、前記制御装置 1 7 によってその作動が制御されるマッサージ機構部（図示せず）とからなり、購入者 K の足と背中をマッサージする。尚、マッサージ器 5 0 は、肩や首、全身などをマッサージするように構成されていても良い。

【 0 0 6 1 】

また、図 1 6 に示したガス供給装置 5 5 は、椀状をした吸入部材 5 6 と、一端側が吸入部材 5 6 に接続した接続管 5 7 と、接続管 5 7 の他端側が接続され、前記制御装置 1 7 によってその作動が制御されるとともに、所定のガスを吸入部材 5 6 から外部に吐出する吐出機構部 5 8 とからなり、吐出機構部 5 8 は、外側が矩形状に形成されて自動販売機本体 1 0 の上面に配設され、吸入部材 5 6 は、自動販売機本体 1 0 の前面側に配置される。

10

【 0 0 6 2 】

また、前記吐出機構部 5 8 は、酸素ガスを吸入部材 5 6 から吐出して購入者 K に吸入、摂取させたり、マイナスイオンを含んだ空気を吸入部材 5 6 から吐出してマイナスイオンを購入者 K に吸入、摂取させたり、香り成分を含んだ空気を吸入部材 5 6 から吐出してその匂いを購入者 K に嗅がせるように構成される。酸素ガスを摂取させると、新陳代謝を高めたり、運動時に生成される乳酸の分解を促進して疲労回復を図るといった効果が得られ、マイナスイオンを摂取させると、新陳代謝を高めるなどの効果が得られ、匂いを嗅がせると、単に匂いを楽しませるだけでなく、購入者 K をリラックスさせるなどアロマセラピーと同様の効果も得られる。

20

【 0 0 6 3 】

尚、接続管 5 7 は、吸入部材 5 6 の配置高さを調整可能に構成されていても良く、また、前記制御装置 1 7 は、前記吐出機構部 5 8 が香り成分の含んだ空気を吐出する場合において、購入者 K が適宜選択した香り成分を含む空気や、購入者 K の購入商品と関連付けられた香り成分を含む空気を、当該吐出機構部 5 8 により吐出させたり、購入者 K の購入商品と関連付けられた香り成分を購入者 K に通知するように構成されていても良い。

【 0 0 6 4 】

また、図 1 7 に示したフィットネス機器 7 5 は、購入者が搭乗する無端環状のベルト 7 6 と、ベルト 7 6 を回動自在に支持するハウジング 7 7 と、ハウジング 7 7 に内蔵され、ベルト 7 6 を所定の速度で回動させる駆動機構部（図示せず）とを備えた動作機構部 7 8、及びハウジング 7 7 に付設され、前記制御装置 1 7 による制御の下、駆動機構部（図示せず）の作動制御を行う操作器 7 9 からなり、購入者がベルト 7 6 の回動速度に合わせて走ったり、歩くように構成される。尚、当該フィットネス機器 7 5 は、折りたたみ可能に構成され、折りたたまれた状態で、例えば、自動販売機本体 1 0 の側面に立て掛けられるように構成されていても良い。

30

【 0 0 6 5 】

また、図 1 8 に示した健康診断装置 8 5 は、体重及び体脂肪率を測定する体重測定機構部 8 6 と、脈拍を測定する脈拍測定機構部 8 7 と、血圧を測定する血圧測定機構部 8 8 と、各測定機構部 8 6、8 7、8 8 による測定結果を画面表示したり、印刷する出力部（図示せず）とからなり、体重測定機構部 8 6 が自動販売機本体 1 0 の下面に前後方向に引き出し可能に設けられ、脈拍測定機構部 8 7 及び血圧測定機構部 8 8 が自動販売機本体 1 0 の側面に設けられたものであり、購入者 K が自動販売機本体 1 0 の前面側に引き出された体重測定機構部 8 6 の上に乗ることで体重及び体脂肪率が測定され、購入者 K が脈拍測定機構部 8 7 を握ることで脈拍が測定され、購入者 K が血圧測定機構部 8 8 の穴内に腕を入れることで血圧が測定される。

40

【 0 0 6 6 】

尚、前記健康診断装置 8 5 は、各測定機構部 8 6、8 7、8 8 による測定結果を出力部（図示せず）によってただ単に画面表示したり、印刷するのではなく、得られた測定結果から疲労度や健康状態などを評価してその評価結果を画面表示したり、印刷するようにし

50

ても良い。また、各測定機構部 86, 87, 88 は、前記制御装置 17 によってその作動が制御される。また、体重測定機構部 86 は、手で自動販売機本体 10 の前面側に引き出されるように構成されていても、適宜駆動装置により自動販売機本体 10 の前面側に引き出されるよう構成されていても良い。

【0067】

また、図 19 に示した口臭測定装置 90 は、椀状をした呼気導入部材 91 と、一端側が呼気導入部材 91 に接続した接続管 92 と、接続管 92 の他端側が接続され、前記制御装置 17 によってその作動が制御されるとともに、口臭を測定する口臭測定機構部 93 とからなり、購入者 K が呼気導入部材 91 内に向けて息を吐き出すことで、吐き出した息が呼気導入部材 91 から口臭測定機構部 93 内に導かれ、当該口臭測定機構部 93 により口臭が測定される。尚、口臭測定機構部 93 は、外側が矩形状に形成されて自動販売機本体 10 の上面に配設され、呼気導入部材 91 は、自動販売機本体 10 の前面側に配置される。また、接続管 92 は、呼気導入部材 91 の配置高さを調整可能に構成されていても良い。また、当該口臭測定装置 90 は、呼気中に含まれるアルコールを検出、測定するように構成されていても良い。

【0068】

また、図 20 に示した視聴装置 95 は、画面表示を行うディスプレイ 97、前記制御装置 17 による制御の下、各種映像（例えば、占い、天気予報、ニュース（時事や株式、為替情などに関するニュース）といった情報や風景、アニメ、ドラマ、映画、テレビゲームなど）をディスプレイ 97 に画面表示する映像再生部（図示せず）、前面中央部に覗き穴 98a が形成され、ディスプレイ 97、映像再生部（図示せず）及び後述の音声再生部（図示せず）を内部に收容する矩形状の收容部材 98 を備えた表示機構部 96 と、收容部材 98 の両側面に一端側がそれぞれ接続した 2 本の支持アーム 101、音声聴取位置にいる購入者 K の耳と一定間隔を隔てて対峙するように各接続アーム 101 の他端側に設けられ、音声を出力するスピーカ 102、前記制御装置 17 による制御の下、スピーカ 102 から各種音声（例えば、リラックスさせるための音楽や前記映像に対応した音声）を出力する音声再生部（図示せず）を備えた音声出力機構部 100 と、收容部材 98 の前面に設けられ、前記制御装置 17 を介して映像再生部（図示せず）や音声再生部（図示せず）に入力信号を入力するための入力ボタン 99 と、一端側が收容部材 98 の上面に固設され、他端側が自動販売機本体 10 の上面に矢示方向に揺動自在に取り付けられた接続アーム 103 などから構成されるものであり、購入者 K は、ディスプレイ 97 に表示された画面に従い、所望の映像や音声と対応付けられた入力ボタン 99 を押すことで、当該映像を覗き穴 98a から見たり、当該音声をスピーカ 102 から聞くことができる。

【0069】

尚、收容部材 98 は、映像を見たり、音声を聞くととき以外は、接続アーム 103 の揺動により商品見本陳列部 11 を隠さない位置に配置され、映像を見たり、音声を聞くとときに、購入者 K や適宜駆動装置によって自動販売機本体 10 の前面側に揺動せしめられるようになっている。また、接続アーム 103 は、收容部材 98 の配置高さを調整可能に構成されていても良い。また、前記視聴装置 95 は、オンラインで提供される映像や音声を表示又は出力するように構成されていても良い。また、前記表示機構部 96 は、ディスプレイ 97 に映像を再生するのではなく、適宜構造物（例えば、人形など）を動作させてその動きを購入者 K に覗き穴 98a から見せるように構成されていても良い。また、前記音声聴取位置は、当該收容部材 98 の前面側に設定され、購入者 K が覗き穴 98a から映像を見たり、スピーカ 102 から音声を聞くとときの位置である。また、音声出力機構部 100 は、前記支持アーム 101 及びスピーカ 102 に代えて、收容部材 98 の前面に設けられたヘッドホンや、音声聴取位置に向け指向性を持たせて音声を出力するスピーカを備え、これらのヘッドホンやスピーカによって、音声聴取位置にいる購入者 K にのみ音声を聞かせるように構成されていても良い。

【0070】

このような視聴装置 95 によれば、覗き穴 98a のために購入者 K のみが表示対象（映

10

20

30

40

50

像や構造物の動き)を見ることができ、また、スピーカ102が購入者Kの耳の近くに配置されて購入者Kのみが音声を聞くことができ、第3者は見たり、聞いたりすることができないので、このような覗き穴98aが設けられていない表示機構部や、このようなスピーカ102が設けられていない音声出力機構部を備えた自動販売機よりも、商品購入に対するサービス価値を高め、利用者を増やすことができる。また、視聴装置95によって提供されるものが占いなどである場合、占い結果を第3者に見られたり、聞かれたりしないようにするという効果も得られる。

【0071】

また、図21に示した視力回復装置80は、購入者Kに対象画像や対象物を覗き穴81aから見せるとともに、当該対象画像や対象物を遠近(前後)させる表示機構部81と、一端側が表示機構部81に接続してこれを支持し、他端側が自動販売機本体10の上面に矢示方向に揺動自在に取り付けられた接続アーム82とからなる。購入者Kが覗き穴81aから表示機構部81の内部を覗き込んで、遠近する対象画像や対象物を見ることにより、対象の遠近(前後)に応じて焦点を調節する毛様体の収縮、弛緩が繰り返されて毛様体が鍛えられ、視力回復や目の疲労回復が図られる。尚、表示機構部81は、対象画像や対象物を見るとき以外は、接続アーム82の揺動により商品見本陳列部11を隠さない位置に配置され、対象画像や対象物を見るときに、購入者Kや適宜駆動装置によって自動販売機本体10の前面側に揺動せしめられるようになっている。また、接続アーム82は、表示機構部81の配置高さを調整可能に構成されていても良い。

【0072】

このように、本例の自動販売機1, 2, 5, 6では、遊戯装置20, マッサージ器50, ガス供給装置55, フィットネス機器75, 健康診断装置85, 口臭測定装置90, 視聴装置95及び視力回復装置80などを自動販売機本体10に接続可能であるが、どのようなものを自動販売機本体10に接続するかは、自動販売機1, 2, 5, 6の設置場所や、自動販売機1, 2, 5, 6で販売する商品などに応じて適宜変更することが好ましく、このようにすれば、購入者の興味をより強く引いて当該自動販売機1, 2, 5, 6での商品販売量を増やすことができる。

【0073】

また、自動販売機本体10に複数の装置を接続するに当たっては、同種のを接続しても良いが、例えば、遊戯装置20, マッサージ器50, ガス供給装置55, フィットネス機器75, 健康診断装置85, 口臭測定装置90, 視聴装置95及び視力回復装置80をそれぞれ接続するなど、異種のを組み合わせて接続するようにすれば、年齢や性別に関係無く幅広い層の購入者の興味を引いて、当該自動販売機1, 2, 5, 6の更なる利用促進を図ることができる。

【0074】

また、制御装置17が、遊戯装置20, マッサージ器50, ガス供給装置55, フィットネス機器75, 健康診断装置85, 口臭測定装置90, 視聴装置95及び視力回復装置80などの各種装置を作動させるタイミングは、商品排出機構14による商品の排出と同時に作動させるようにしたり、商品排出機構14による商品の排出から一定時間経過後に作動させるようにしても良い。

【0075】

また、更に、遊戯装置20, マッサージ器50, ガス供給装置55, フィットネス機器75, 健康診断装置85, 口臭測定装置90, 視聴装置95及び視力回復装置80などの各種装置に適宜作動ボタンを設け、この作動ボタンからの入力信号を受信した後に、制御装置17が当該各種装置を作動させるように構成しても良い。このようにすると、購入者の準備ができてから装置が作動し始めるので、安全に作動させることができ、また、装置の機能を作動開始から作動終了まで利用することができる。

【0076】

また、遊戯装置20, マッサージ器50, ガス供給装置55, フィットネス機器75, 健康診断装置85, 口臭測定装置90, 視聴装置95及び視力回復装置80などの各種装

10

20

30

40

50

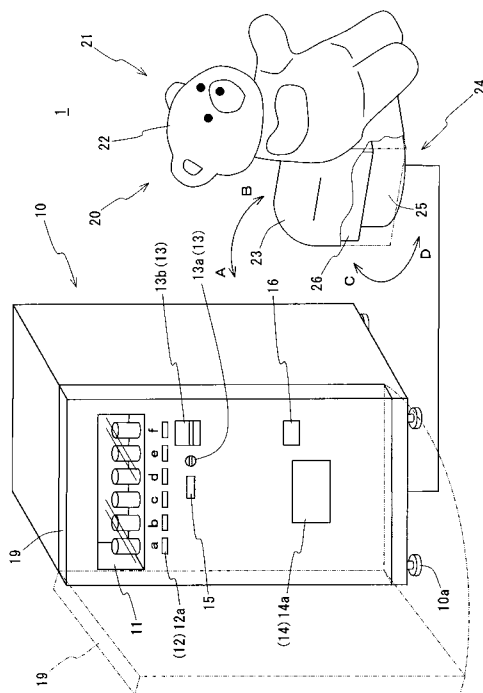
置を設ける態様については、上例に限定されず、自動販売機本体 10 と一体的に設けることも、自動販売機本体 10 とは別体に設けることもできる。

【産業上の利用可能性】

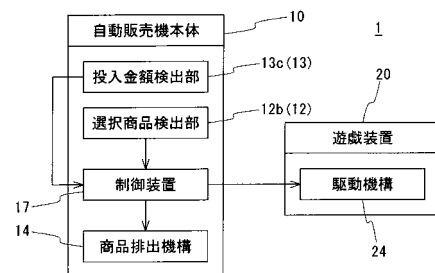
【0077】

以上詳述したように、本発明は、利用者を増やすことができる自動販売機として好適である。

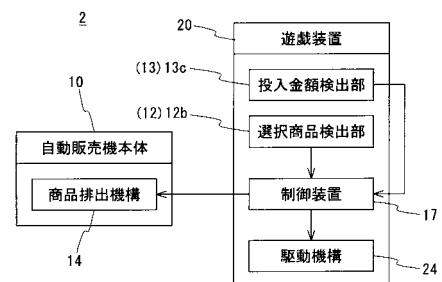
【図 1】



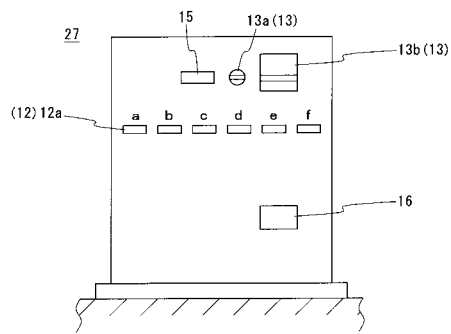
【図 2】



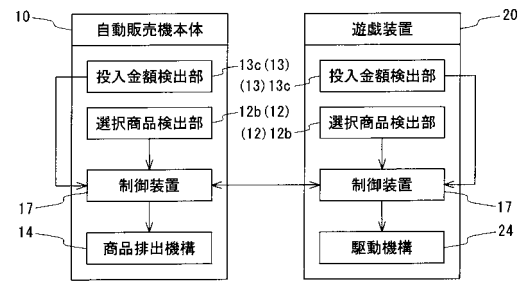
【図 3】



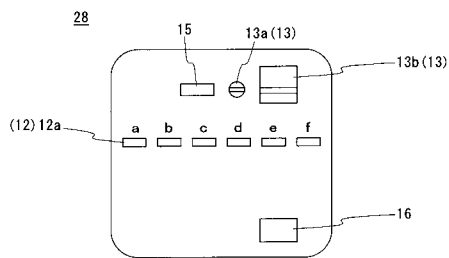
【図 4】



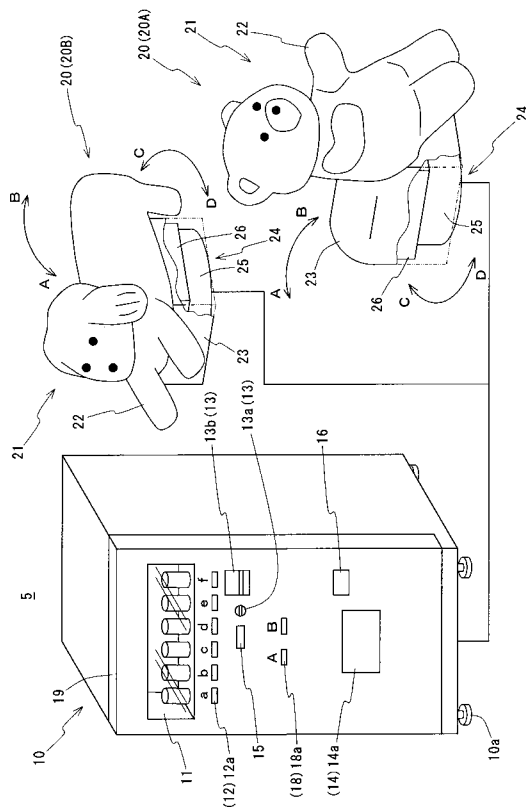
【図 6】



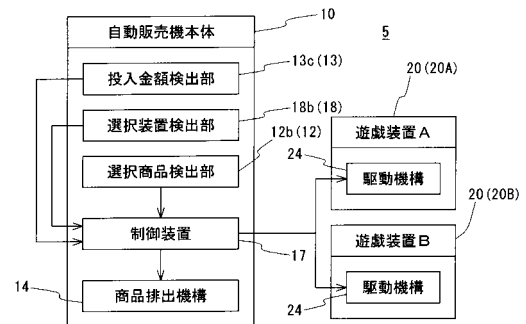
【図 5】



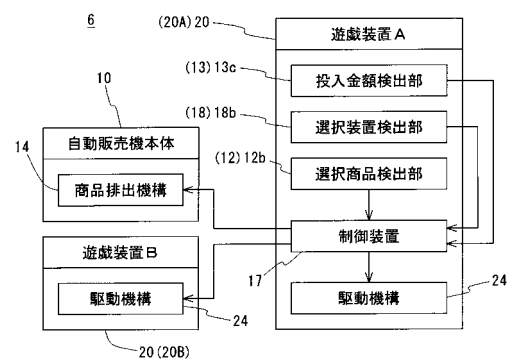
【図 7】



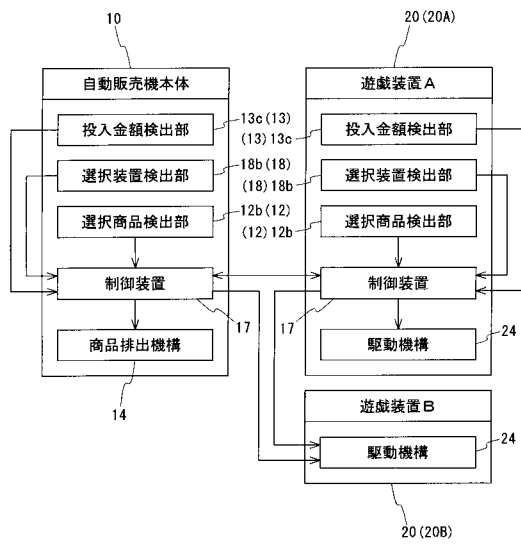
【図 8】



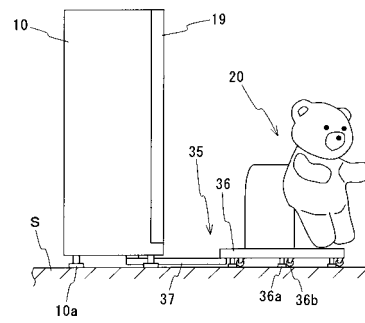
【図 9】



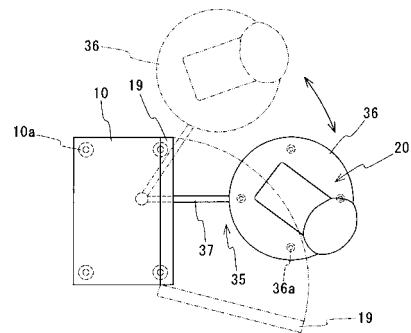
【図 10】



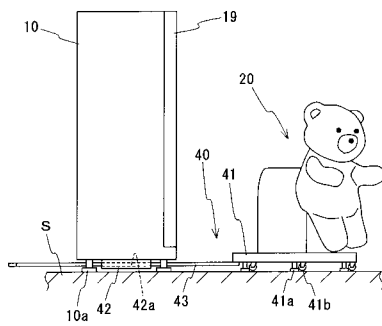
【図 11】



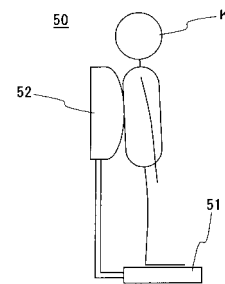
【図 12】



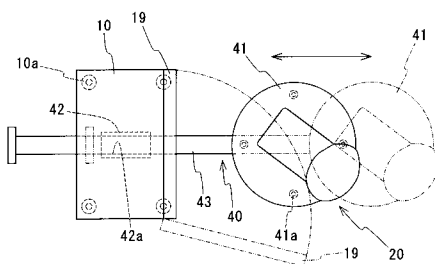
【図 13】



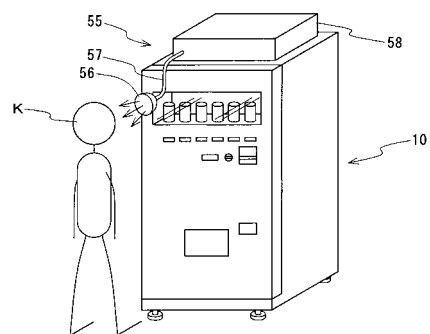
【図 15】



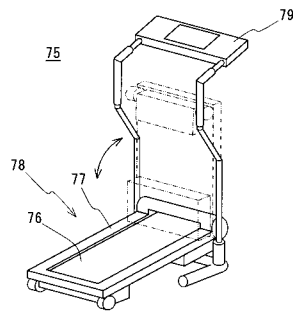
【図 14】



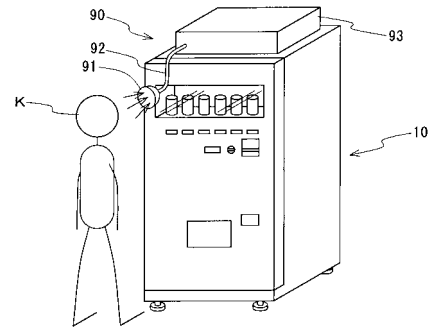
【図 16】



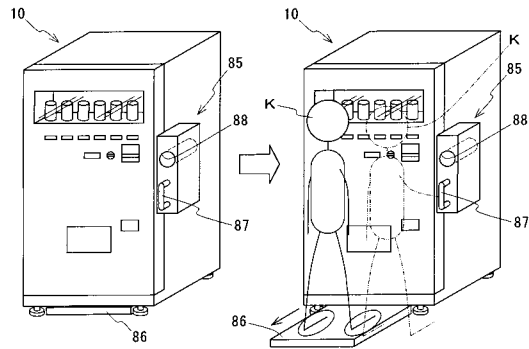
【図 17】



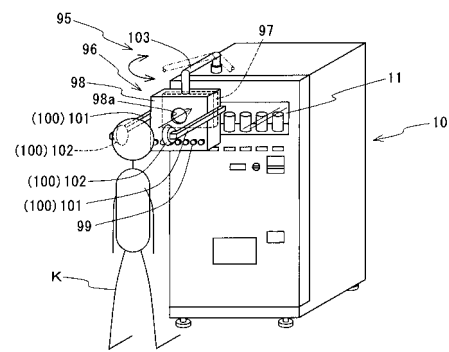
【図 19】



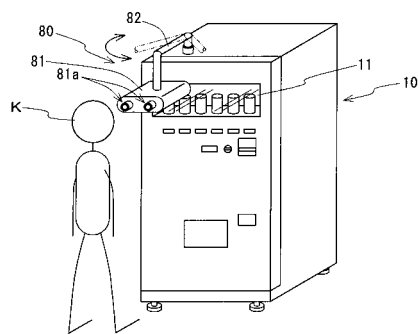
【図 18】



【図 20】



【図 21】



フロントページの続き

(56)参考文献 特開平 6 - 6 0 2 5 6 (J P , A)
特開昭 4 7 - 2 6 2 3 0 (J P , A)
特開 2 0 0 4 - 1 6 0 1 2 8 (J P , A)
特開 2 0 0 5 - 1 3 1 1 4 8 (J P , A)
特開 2 0 0 4 - 3 6 2 1 7 9 (J P , A)
特開 2 0 0 2 - 2 8 8 7 1 7 (J P , A)
特開 2 0 0 0 - 1 9 4 9 0 9 (J P , A)

(58)調査した分野(Int.Cl. , D B 名)
G07F 9/00,15/00,17/00,
17/04,17/28,17/32
A63G31/02-31/14
A61H 7/00,15/00,23/02